

自動精算機や全自動ろ過装置の導入などで、スタッフの負担を削減 ～サウナ&カプセルホテル ウェルビー福岡様の取組事例～

施設情報

施設名 サウナ&カプセルホテル ウェルビー福岡 客室 166室 創業年 1954年

課題の背景

- ・ろ過装置の管理に月90時間以上もの所要時間。
フロント業務もベテランスタッフのみが対応できる状態だった。
- ・従業員がどこで業務を行っているか、スタッフ間で見えにくい状況だった。

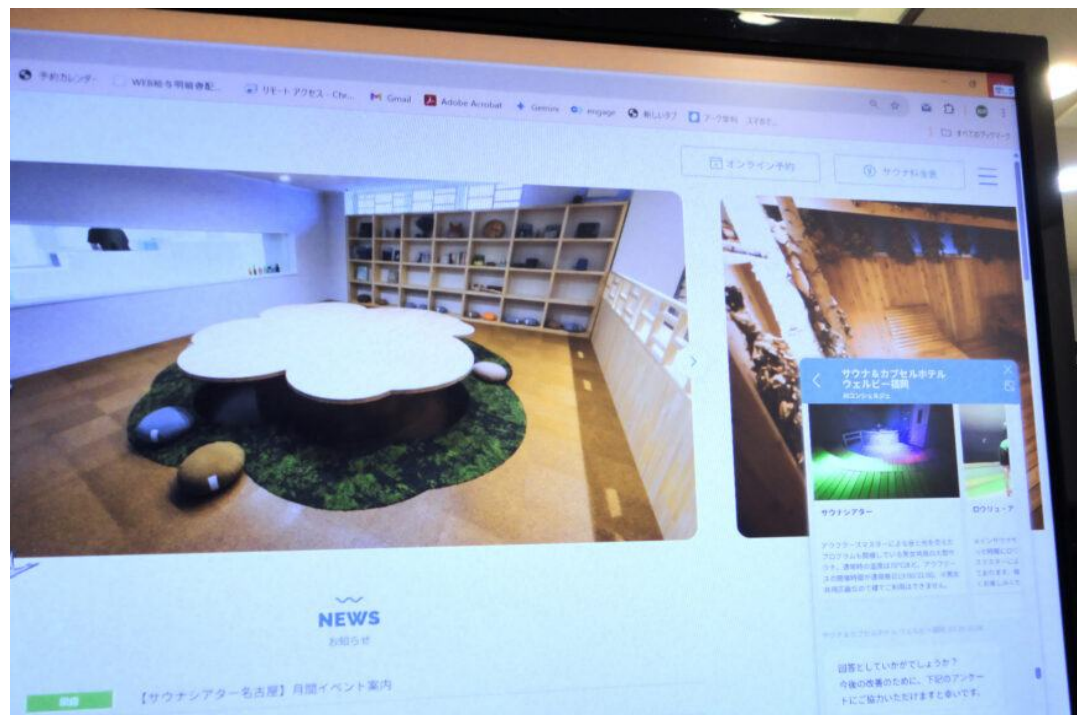
導入 ソリューション

自動精算機 受付の省人化が図れ、両替金の準備時間も省ける。

全自動ろ過装置 メンテナンスや清掃作業を全自動で行う事により、省人化を図れる。

防犯カメラ スタッフが直接見回りに行く頻度が少なくなり、従業員の作業も見える化。

AIチャットボット ホームページに設置することによって電話対応を軽減できる。



導入による効果

1. 自動精算機の横にスタッフを配置する必要がなくなり、混雑の列も解消。
2. ろ過器装置は全自動でまかなえるようになり、スタッフの効率化に繋がった。

事業者・スタッフ様の声

1. 自動精算機の台数を増やしたことによって、お待たせすることがなくなった事が良かったですし、スタッフの属人化を減らすことができました。
2. ろ過装置が全自動になり、費用対効果は十分に得ることができています。
3. いま誰が、どのエリアで仕事をしているかをカメラですぐ確認できるので、社内のスタッフ同士の状況が見えやすくなりました。
4. 一定のご質問については、AIチャットボットで対応できていると思います。

課題

期待する効果

自動精算機の台数が足りず、混み合う時間帯はお客さまの列ができていた。サポートは熟練スタッフしか対応できなかった。

自動精算機をもう一台導入することで、お客さまの流れがスムーズになり、フロントに立つスタッフも誰もが対応可能に。



既存ろ過装置では、専任者が機械のそばで監視し、細かく確認する必要があった。社内で引き継ぐことも難しい状況。

全自動タイプ装置に買い替える事で、稼働時間が軽減。属人化していた作業が可視化が出来たことで、引き継ぎもラクに。

